

(敬称略)

おくやみ

- 藤森 礼子 (67) 11/5 つつじヶ丘
- 船場 俊伺 (85) 11/12 3 8 区
- 佐藤 文男 (90) 11/16 南 進
- 齊藤 キク (100) 11/18 末 広
- 相馬ツヨ子 (93) 11/21 中 和
- 高橋助三郎 (96) 11/25 共 栄
- 加藤 晴夫 (87) 11/28 新生の2
- 小栗 眞子 (90) 11/29 友 愛

善意のこころ

(敬称略)

家族が生前お世話になったお礼に

○所 晃夫 (苫小牧市) 家族 (高橋助三郎) が生前お世話になったお礼に社会福祉協議会に 10 万円

○加藤 嘉代子 (新生の2) 社会福祉協議会に 5 万円

町や町の施設に

○有限会社友夢牧場 (植田昌仁社長) 新得幼稚園、新得保育所、屈足保育園の各園児へ友夢メロン 23 玉

○陶芸センター受講生の会 第 25 回陶芸センターまつり販売の益金の一部 4,830 円を社会福祉協議会へ

○新得温泉ホテル (野々村功代表) スポーツ合宿推進用として 5 万円

○古川建設株式会社 (古川金右代表取締役) 屈足保育園に自転車スタンド 6 台用を 2 台

○新得郵便局 絵本「ゆうびんです！」を図書館に



注目の一冊



図書館だより

詳しい情報などは町ホームページの図書館コーナーをご覧ください。

「曙に咲く」

津軽の商家に生まれた鶴は、教育熱心な両親と双子の兄とともに何不自由なく暮らしていた。やがて戌辰の役が終わり、母を病で失った鶴は北海道に渡る決心をする。外国人技術者や政府の要人向けの、七重村郊外の峠下ホテルで働きはじめた鶴は、そこで開拓使御雇農業方のアメリカ人エドウィン・ダンと知り合う。互いに惹かれ合い結婚し一児をもうけるも、そんな二人に向けられる世間の目は冷たかった。時代の荒波に翻弄されながらも一途な思いを貫いた一人の女性。北海道における畜産発展に大きく貢献したエドウィン・ダンとその妻、鶴の愛の物語。

蜂谷 涼



新着図書

- 一般書
  - ・AI入門講座 (野口悠紀雄)
  - ・辺境メシ (高野秀行)
  - ・日本国紀 (百田尚樹)
  - ・松浦武四郎の生涯 (更科源蔵)
  - ・新ストープスタイル2019 (内田彩仍)
  - ・いとおしむ暮らし (内田彩仍)
  - ・じゃがいも・ブック (坂田阿希子)
  - ・バナナの丸かじり (東海林さだお)
  - ・宮部みゆき全一冊 (宮部みゆき)
  - ・有村家のその日まで (尾崎英子)

- ・ダンシング・マザー (内田春菊)
- ・常設展示室 (原田マハ)
- ・熱帯 (森見登美彦)
- ・愉楽にて (林真理子)
- ・針と糸 (小川糸)
- 児童書
  - ・風と行く者 (上橋菜穂子)
  - ・オリンピックのおぼけずかん (齊藤洋)
  - ・図工室の日曜日 (村上しいこ)
  - ・もみじのてがみ (きくちちき)
  - ・みずとはなんじゃ? (かこさとし)

**特別養護老人ホームひろね職員募集**

- 正職員：15.7 万～ 賞与 4.4 カ月
- 準職員：14.7 万～ 賞与 0.9 カ月

社会保険完備。住宅、夜勤、燃料、誕生日等の手当別途有。見学希望、詳細などお気軽に問い合わせください。  
地域密着型特別養護老人ホーム ひろね  
新得町西 2 条南 5 丁目 5-1 電話：67-7220

**《 ほぐし処 光 》**

完全予約制 TEL 0156-67-7939  
営業時間 9:00～22:00 (20:00 まで予約受付)  
ほぐし施術 60 分 3,000 円 (延長 30 分 1,000 円)  
フィジカル整体 40 分 2,000 円 (延長 20 分 1,000 円)  
※ご来店お待ちしております。  
新得町西 3 条南 6 丁目 1-17 (わかさ会館から徒歩数分)  
ほぐし師 成田 光也



地域のみなさんが笑顔になる菓子作りを目指して

平村 太志さん

今年 4 月に狩勝峠の麓にオープンした洋菓子店「ペイストリーストープハウス」で調理担当スタッフとして勤務する平村さんに、新得町の印象やこれからの抱負などを伺いました。

●ペイストリーストープハウスでの勤務のきっかけは？  
学校を卒業後、函館市内の洋菓子店などに勤務し、菓子作りの技術を磨きました。

CLOSE UP! クローズアップ!



良いから、君も新得でお菓子屋さんをやってみたら」と誘われたことがきっかけでした。起業を考えた件を探していた折に、同じく新得で菓子店の開店を目指して菓子職人を探していた社長と出会い、ペイストリーストープハウスの開店となりました。

●勤務してみてもの喜びや苦労は？  
イトインスペースがあるところで働くのが初めてで、間近で

客さんとふれあい、料理やケーキを食べ喜んでいただけることを嬉しく思っています。社長にはある程度自由には作らせていただいているので、地元産の素材や旬の食材をふんだんに使ったこだわりのメニューを提供できることに楽しさを感じています。

●趣味・特技は？  
読書が趣味で、料理の本はもろろん、いろいろなジャンルの本を読みます。週に 1 回は図書館に通っています。温泉巡りも好きで、ドライブがてら東大雪荘やレイクインに行っています。



から少しでもお店が目立つようにと照明をご提供いただいたり、いきつけのスナックのマスターが差し入れをくださったり、ご近所の方も親切で人がすごく温かいなと感じています。

●これから抱負・目標を聞かせてください。  
新得のみなさんに寄り添えるお店を目指していきたいです。クリスマスやひなまつりなどのイベント、誕生日などのお祝い事といった、おめでたいときや楽しいときにはお店のケーキが食卓に並ぶようになれば良いなと思っています。私生活では体を鍛えて引き締めたいと思っていて、ときどき保健福祉センターのリフレックスルームに通って運動するようにしています。

ひらむら ふとしさん  
昭和 53 年 12 月生まれ (39 歳)  
平取町出身

平成 10 年 3 月東京辻製菓専門学校卒業。函館市内のフランス菓子ベシエ・ミニオン、スナッフスなどの洋菓子店などに勤務し、平成 30 年 4 月から狩勝峠の麓にオープンした洋菓子店「ペイストリーストープハウス」の調理担当スタッフとして勤務。